

登録コード	SSA29619	開講年度	2026				
授業題目	特別研究（数学分野）					担当教員	上山 健太
英文授業名	Special Research (Mathematics Division)					副担当	
単位数	4	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				【授業の達成目標】		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP1】人類, 社会の平和的・持続的発展のために, 研究者・技術者として科学・技術を発展させるための学際的な幅広い見識と健全な倫理観				専門分野の基礎知識を身につけ, 課題解決に応用する。		
	2 4 SSカリ・理学						
	～ 24SS【DP2】環境調和社会, 知識基盤社会を支える高い知的素養				専門分野の基礎知識を身につけ, 課題解決に応用する。		
	～ 24SS【DP3】それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力				専門分野の学習・研究に必要な文献を探しその内容を理解できるようにする。		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP4】創造性豊かな優れた研究・開発能力				専門分野の基礎知識を身につけ, 課題解決に応用する。		
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち, その妥当性を理論的に説明し, 議論する能力				専門分野の基礎知識を身につけ, 課題解決に応用する。		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学						
	【DP2】それぞれの研究分野における高度な専門的知識と環境調和社会, 知識基盤社会を支える高い知的素養				専門分野の基礎知識を身につけ, 課題解決に応用する。		
	【DP3】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				専門分野の学習・研究に必要な文献を探しその内容を理解できるようにする。		
(2)授業の概要	本や論文などの文献を読みながら代数学の学習を深める。既存の研究をよりわかりやすく再構成してまとめたり, 新しい課題を見出し解決したりすることを目指す。						
(3)授業のキーワード	代数学						
(4)授業計画	学生が主体的に勉強を行いセミナーで発表する。指導教員は学生の学習・研究の進捗状況に応じて助言を行う。学生は最終的には学習・研究したことを修士論文としてまとめる。						
(5)成績評価の方法	セミナーでの様子や研究内容によって評価する。						
(6)成績評価の基準	得られた成果が特に優れていれば秀, 優れていれば優, 良好であれば良, 努力が認められる内容であれば可とする。						
(7)事前事後学習の内容	セミナーを通じて必要なことを指示する。						
(8)履修上の注意	特になし。						
(9)質問,相談への対応	研究室で随時対応する。						
【教科書】	特になし。						
【参考書】	適宜指示する。						